

物流の現状と改革発想

～アパレル物流の現場視点から～

2025年 4月23日
アドバイスプラス
代表 牧 邦彦

現状

物流業界（輸送業界、倉庫業界）

- ・ドライバー人材の減少（高齢化、新規就業者激減）
- ・2024年問題による一人当たり労働時間減少
- ・物流人材の高齢化、引退によるプロ人材の減少

小売業界、製造業界（荷主）

- ・右肩上がり時代の商習慣がいまだ存続
翌日配送、送料無料、過剰な流通加工、少量多頻度配送



これらのアンマッチが露見し困惑している時代

物流課題の緩和、打開のための発想

- ・ 従来常識、一般論を疑う
- ・ 単体手法を新たに組み合わせる
- ・ 低稼働、未活用リソースを探查し活用する
- ・ 社会課題解決へ寄与し業界地位を向上させる
- ・ 「最重要リソースは人材」

現状課題解決・緩和のための私案

1. 広義の「物流共同化」

- ・ 輸送側設計ルートに荷主が協力・国際共同輸送

2. S C Mの新規ルート開拓

- ・ 海上輸送を活用しトラック輸送を最短化

3. 低稼働、未活用リソースの活用

- ・ 長距離輸送の中継拠点を創造する

4. 商習慣の改革

- ・ リードタイム適正化、送料有料化で時代対応

5. 社会課題解決への寄与

6. 物流職の労働条件、環境の改善

1. 広義の「物流共同化」

① 輸送側設計ルートに荷主側が協力

BtoB版置き配

LINE画像を送信して検収確認

7 : 0 0



8 : 3 0



1 0 : 0 0

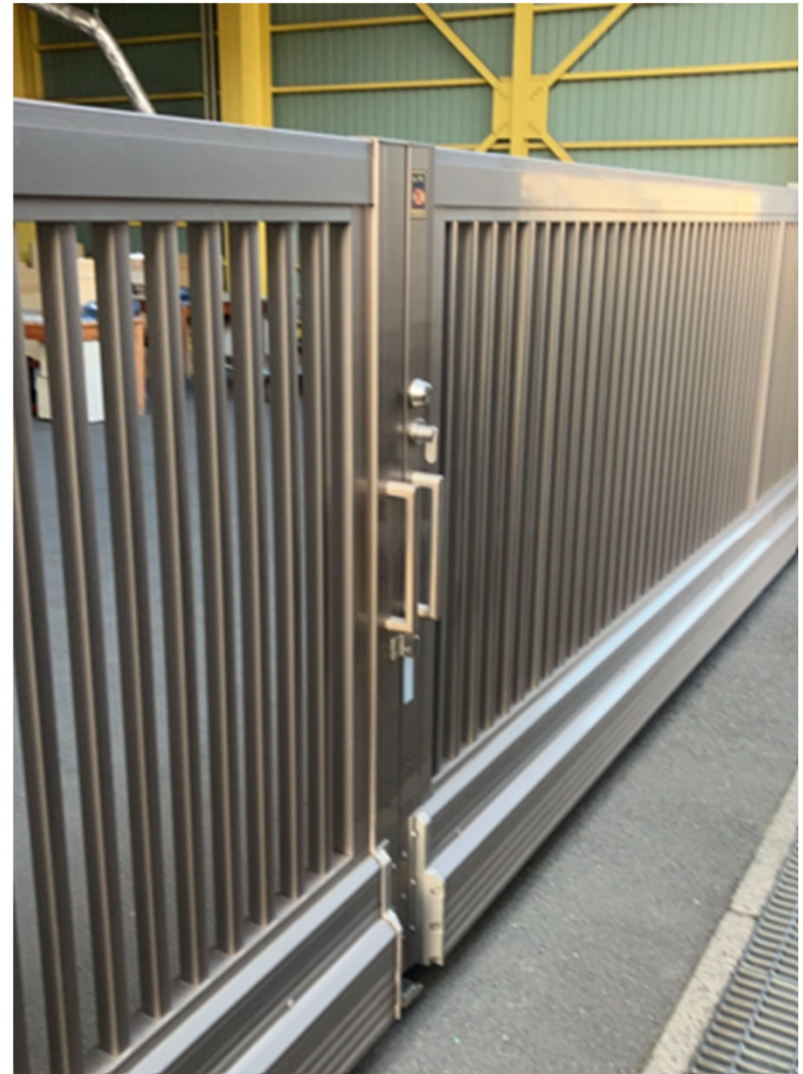


- ・ドライバーの滞留時間最短化
- ・車両稼働率向上

お届け済み貨物



センター門扉の施錠



BtoB版置き配の手順と留意点

- ・ 輸送事業者が最適ルート进行設計する
- ・ 荷主指定の場所（軒先、軒下、センター内）にデバン
- ・ 受け取り確認（検収）とお届け時刻はLINEで画像送付
- ・ 荷物はパレットまたはロールBOXパレット（カゴ車）
- ・ 荷主と相談し配貨時間帯に幅を持たせる

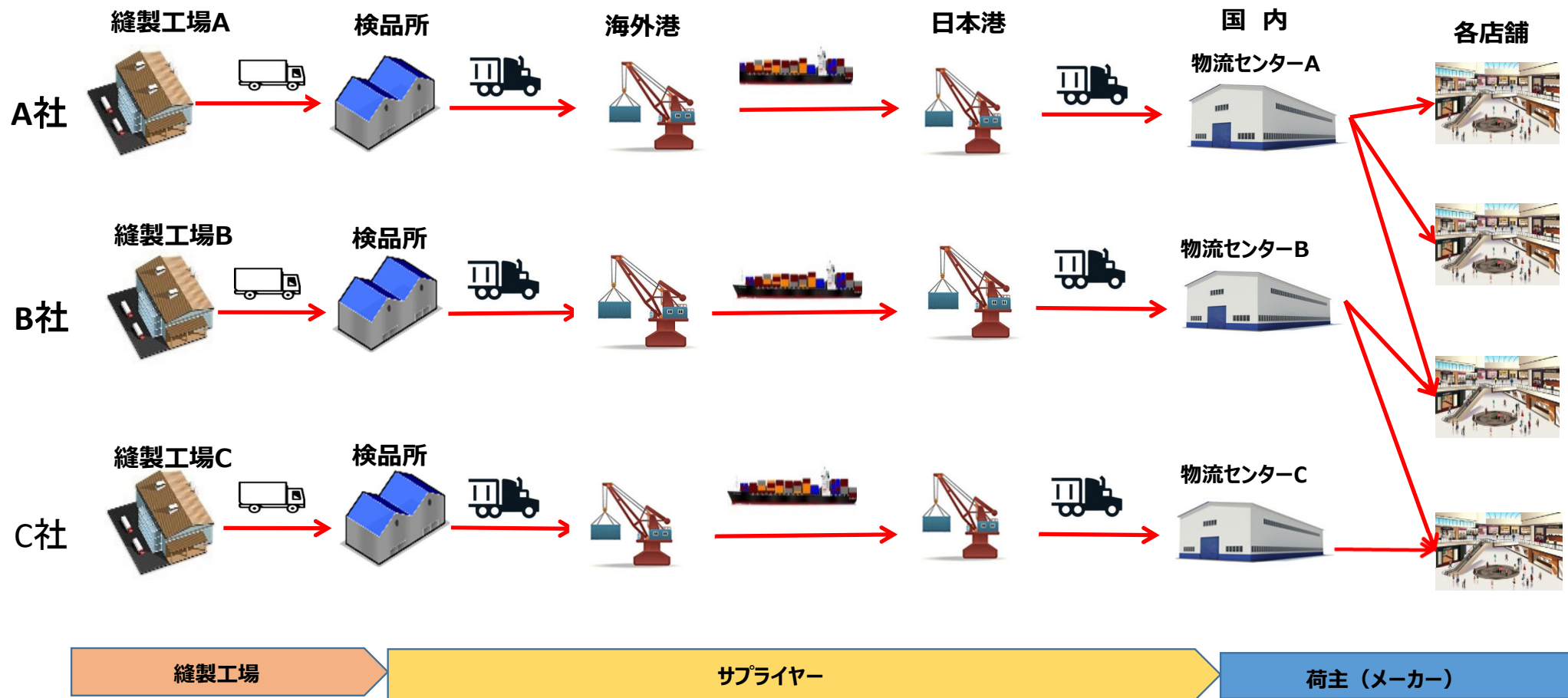


これにより

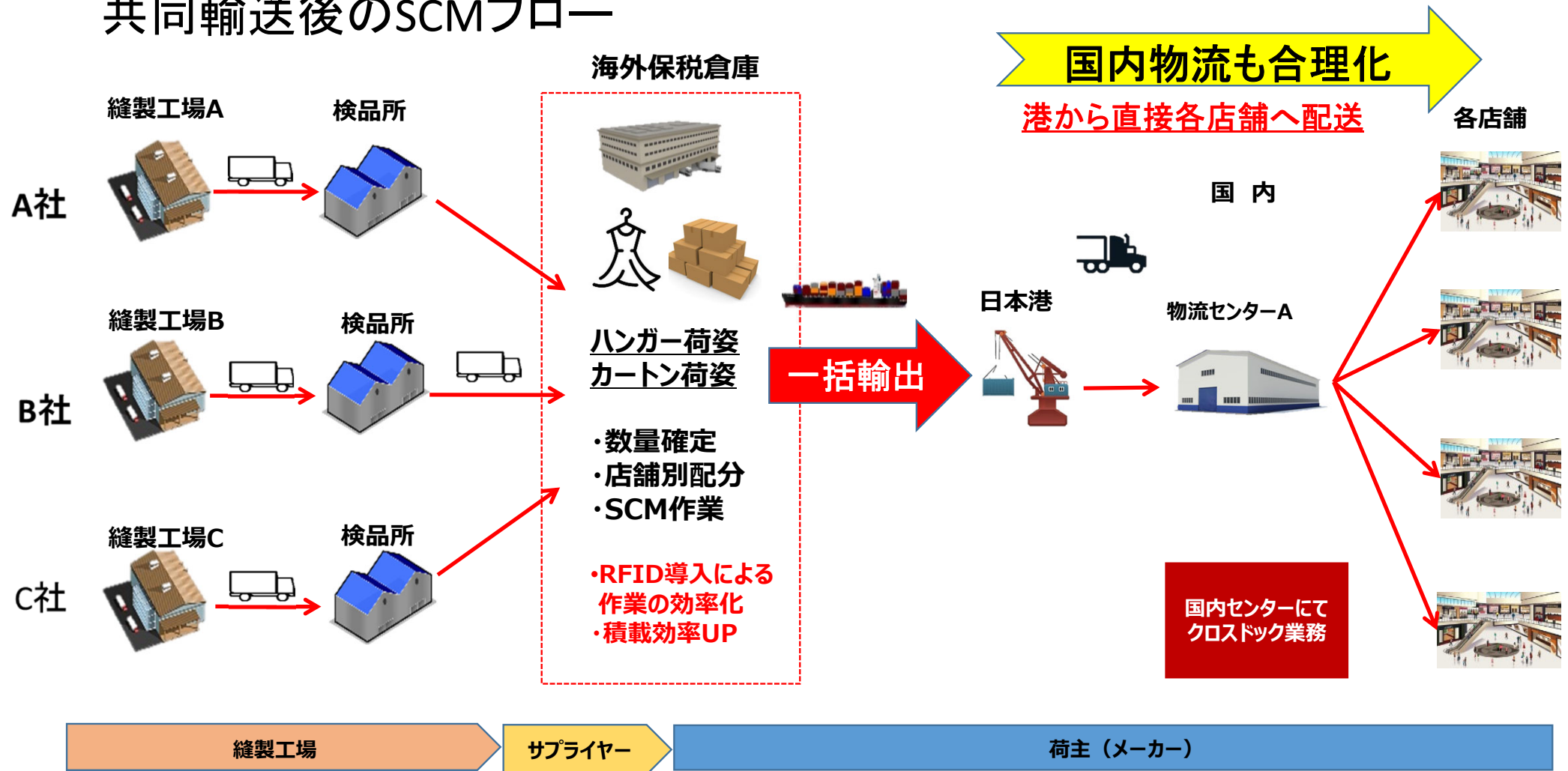
輸配送事業者 = **ドライバーの待機時間短縮**
荷主（メーカー） = **荷卸し待機時間ゼロ**

②国際共同輸送

従来のSCMフロー



共同輸送後のSCMフロー



荷主主導の国際共同輸送

メリット

- ・コンテナ運賃の低減
満載化、共同化による効果（容積に応じた運賃）
- ・現地保税区（園区）での流通加工による低コスト化
- ・国内物流センター統一による効率化
貨物量増大で床面積、庫腹率（空間容積）最適化
一括輸送による国内配送の低コスト化

課題

- ・リーダーになるメーカーの特定と利用メーカー募集
- ・商社利用メーカーの一部テストの可否

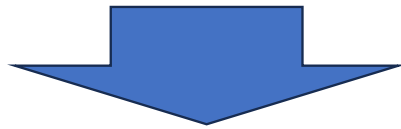
2. SCMの新規ルート開拓

日本海側の海上輸送ルート開拓

日本が島国であることを最大活用した輸送ルートの構築

日本海側港湾と地方港湾の連携により地上輸送を代替する

- ・ 中国やアセアン⇒舞鶴港⇒各地方港へフィーダー船で輸送
⇒トラックへ積み替え⇒目的地



これにより国内でのトラック輸送の走行距離を
最短化しドライバー不足に対応する

日本海側を活用した海上輸送



イメージ

仕分け用の
上屋



日本海側を活用した海上輸送

メリット

- ・ 地方の運輸事業者に仕事生まれる
- ・ 地方港振興の助成金が期待できる
- ・ 港湾の問題を軽減できる

クリアすべき点

- ・ 国内ハブ港での通関業務の引受先指定
- ・ ハブ港デバン後の仕分け場（上屋）設置
- ・ 国内フィーダー船輸送会社の手配

3.低稼働・未活用リソースの活用

長距離輸送の中継拠点を創造する-①

JR貨物のオフレールステーションの敷地を有効活用する

関東～東北

会津若松オフレールステーション	郡山貨物ターミナル駅	会津若松駅構内
東福島オフレールステーション		東福島駅構内

関東～関西

豊橋オフレールステーション	西浜松駅	船町駅に隣接
---------------	------	--------

関西～九州

広オフレールステーション	広島貨物ターミナル駅	広駅構内（旧・広コンテナセンター）
--------------	------------	-------------------

* 閉鎖済み

長距離輸送の中継拠点を創造する-②

高速上下線で集約、または行き来できるサービスエリア、パーキングエリア

2023年10月 牧

	集約型（車両駐車も可能）	歩道橋、施設で人の移動が可能
東北道		佐野 SA（栃木県佐野市）
関越道		高坂 SA（埼玉県東松山市）
東 名	浜名湖 SA（静岡県浜松市）	
新東名	駿河湾沼津 SA（静岡市清水区） 清水 PA（静岡市清水区） 岡崎 SA（愛知県岡崎市）	
中央道		双葉 SA（山梨県甲斐市）
東海北陸道	城端 SA（富山県南砺市）	川島 PA（岐阜県各務原市）

伊勢湾道		刈谷 SA（愛知県刈谷市）
北陸道		徳光 SA（石川県白山市） 賤ヶ岳 PA（滋賀県長浜市）
東名阪		亀山 PA（三重県亀山市）
名 神	吹田 SA（大阪府吹田市）	多賀 SA（滋賀県多賀町）
新名神	鈴鹿 PA（滋賀県鈴鹿市） 土山 SA（滋賀県甲賀市） 宝塚北 SA（兵庫県宝塚市）	
第二名神		明石 SA（兵庫県明石市）
山陽道	佐波川 SA（山口県防府市）	

メリット

- ・ 高速道路上のSA・PAでドライバーが乗り換えることで
日帰り勤務を実現し残業時間規制に対応する
- ・ 高速料金の問題もない

留意点

- ・ エリアが限定される
- ・ 合流タイミングの調整やしきみ（社内、団体）が必要

4. 商習慣の改革

永年続く商習慣の見直し

- ・ 納品リードタイムの長期化（適正化）でドライバー不足を緩和
⇒車両稼働率の向上、モーダルシフトの加速
- ・ 早朝納品、土日配送の廃止
- ・ 営業中の売り場補充を解禁
⇒製品滞留の解消、バックヤード効率化
- ・ センターフィーコスト構造の明示
- ・ ECサイトでの「送料無料」表示を改定し明細の表記を義務付け
⇒健全競争、店頭への消費者回帰

5.社会課題解決への寄与

社会課題解決への寄与 事例

- ・ 災害時対応への積極的協賛
自治体との防災協定締結（運輸、倉庫とも）
備蓄品倉庫提供（通常ストックとしても活用）
指定避難所引き受け（自家発電設備、太陽光発電、蓄電池）
- ・ 帰り便の活用
賞味期限切れが近い返品食品を「子供食堂」へ届ける
- ・ 過疎地域の交通手段減少の代替
貨客混載（法整備が必要）

6. 物流職の労働条件、環境の改善

物流職の労働条件、環境の改善 事例

ドライバー職

- ・ 完全週休3日制、残業ゼロ、年俸制、副業承認と副業先紹介
- ・ 定年撤廃（健康診断結果で雇用継続、受診手当支給）
- ・ 短期間雇用でも支給する累進型退職金制度（採用時に告知）
- ・ 独身寮、社宅（借上含む）、喫食・奨学金返還・住宅ローン・物価高への補助（手当）等 現況に対応した新福利厚生策導入

物流センター内オペレーター

- ・ 5時間勤務（10時～15時等、工程平準化も）等柔軟な勤務パターン
- ・ 設備投資（温水洗浄便座化、パウダールーム、私物棚、ロッカー）
- ・ 各種製品販売（食品、アパレルその他、荷主連携）等メリット創出
- ・ 柔軟で魅力的なインセンティブ（研修＋体験、報告レポート）

ご清聴ありがとうございました

アドバイスプラス 牧邦彦
meimaki9215@gmail.com